

月	年間指導計画 (学習内容) 単元名 単元の目標	評価の 観点	具体的な評価基準	評価方法
4	○世界はうつくしいと ◎理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ○握手・漢字に親しもう1 ◎文章の種類を踏まえて、物語の展開などを捉えることができる。 ○意見を聞き、適切さを判断する ○文法の扉1 文法を生かす ◎情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる。	知識 ・技能	・語句用いられている語句や表現に着目して考えている。 ・詩、話や文章で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・抽象的な概念を表す語句などを用いて、登場人物の人物像を表している。 ・文や文章の中で漢字を読んだり書いたりすることに慣れている。 ・根拠としている情報について、事実関係や裏づけなどに注意して聞いている。 ・情報の発信者・出典、調査方法などが適切か確認して、必要な情報を集めている。 ・実際に敬語を使う場面を想定しながら相手や場に応じた表現を考え、敬語について理解を深めている。 ・歴史的背景を押さえ、漢文や現代語訳を読むことを通して、作品の世界に親しんでいる。 ・具体と抽象の関係を理解している。	・定期考査 ・小テスト ・ノート、ワーク ・ワークシート ・観察
5	○説得力のある構成を考えよう スピーチで心を動かす ○言葉1 相手や場に応じた言葉遣い ◎自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫することができる。 ○学びて時に之を習ふ ―「論語」から ◎歴史的背景に注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむことができる。 ○作られた「物語」を超えて ○思考のレッスン 具体化・抽象化 ◎具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。	思考 ・判断 ・表現	・文章の内容に沿って登場人物の生き方や価値観を読み取り、自分の知識や経験と比較しながら考えている。 ・多様な立場から予想される反論について考えながら、意見と根拠、その結び付きを明確にしている。 ・興味を引く導入や明確な主張、聞き手が納得できる根拠や提案の設定、適切な説明の順序などを考えて、話を構成している。 ・人間の生き方に関する孔子の考え方を、自分の生き方や生活と関連付けて考えている。 ・論説の特性を踏まえ、「意見と根拠」「原因と結果」「具体と抽象」などの関係に着目して、論理の展開のしかたを図式化するなどして捉えている。	・定期考査 ・小テスト ・ノート、ワーク ・ワークシート ・観察
		主体的に 学習に取り組む 態度	・進んで語感を磨き、友達の考えや今までの学習を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。 ・物語の展開のしかたを粘り強く捉え、今までの学習を生かして読み深めた感想を交流しようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・聞き取った内容や意見と根拠の適切さを進んで評価し、今までの学習を生かして助言を考えようとしている。 ・相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、学習の見通しをもって自分の考えを伝えようとしている。 ・相手や場に応じた言葉遣いや表現の選び方について進んで理解し、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。 ・人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見を持ち、今までの学習を生かして考えを伝え合おうとしている。	・定期考査 ・小テスト ・ノート、ワーク ・ワークシート ・観察
6	○論理の展開を意識して書こう ◎文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫することができる。 ○漢字1 熟語の読み方・漢字に親しもう2 ◎言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。 ○俳句の可能性・俳句を味わう ◎俳句の構成や表現のしかたについて評価することができる。 ○言葉の釣り糸を垂らす ◎文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。	知識 ・技能	・資料から得られた事実とその解釈、それを基に考えたことを、自分の言葉で書き出している。 ・漢字の音訓や、熟語における音訓の組み合わせに注意して、漢字を読んだり書いたりしている。 ・俳句で使われている語句の意味を理解したり、豊かなイメージを喚起する効果的な語句に着目したりしている。 ・文章中の語句・表現から、印象に残ったものや、よいと思ったものを挙げ、その理由や効果について考えている。 ・和語・漢語・外来語について理解し、相手や場面に応じて適切に使い分けしている。 ・示された資料や身の回りの実用的な文章から、表現の特徴について理解を深めている。複数の資料を比較し、共通点や相違点を捉え、情報と情報との関係について理解を深めている。	・定期考査 ・小テスト ・ノート、ワーク ・ワークシート ・観察
7	○言葉2 和語・漢語・外来語 ◎理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ○実用的な文章を読もう 報道文を比較して読もう ◎報道などの文章を比較するなどして読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする。	思考 ・判断 ・表現	・課題に沿って、資料から得た情報を根拠として挙げながら、自分の考えを書いている。 ・語句の選び方や表現のしかたに着目して俳句を読み、筆者の評価のしかたを捉えている。 ・自分の思いや考えがわかりやすく伝わるように、語句や表現を工夫して俳句を創作している。 ・筆者の「書く」ことに対する考えについて、自分の記憶や経験を踏まえながら考えている。 ・文章の種類や情報の発信者の立場や意図を踏まえて、論理の展開のしかたにどのような工夫が見られるか、捉えている。 ・事実や事例の選び方、取り上げ方や、語句・写真の選び方、レイアウトなどに着目して記事を読み、書き手の思惑や意図について考えている。 ・観点ごとに情報を整理し、着眼点を参考に、情報の客観性や信頼性を確認しながら表にまとめている。	・定期考査 ・小テスト ・ノート、ワーク ・ワークシート ・観察
		主体的に 学習に取り組む 態度	・論理の展開や意見と根拠、それらを結び付ける「理由づけ」などを粘り強く考え、学習課題に沿って説得力のある小論文を書こうとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・進んで表現のしかたなどを評価し、学習課題に沿って鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。 ・筆者のものの見方や考え方を積極的に読み取り、学習課題に沿って自分の考えをまとめようとしている。	・定期考査 ・小テスト ・ノート、ワーク ・ワークシート ・観察

			・進んで和語・漢語・外来語を理解し、今までの学習を生かして、相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。 ・情報の信頼性の確かめ方を積極的に使って読み、学習したことを踏まえて実生活への生かし方を考えようとしている。	
9	○挨拶——原爆の写真によせて ◎詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 ○故郷 ◎自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる。 ◎文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 ○論理の展開を考える ◎論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。 ○言葉3慣用句ことわざ故事成語 ◎言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	知識 ・技能	・比喩や象徴的な表現に着目し、文脈の中での意味を考えている。 ・文学作品を読むことが、自分の人生や自分が生きている社会について深く考えるきっかけとなることに気づいている。 ・「事実と意見」「意見と根拠」「具体と抽象」など情報と情報との関係に着目しながら、課題に取り組んでいる。 ・慣用句を使って短文を作ったり、ことわざや故事成語を調べたりしている。 ・話し手や聞き手が、対談の中で、適切な言葉遣いをしている。 ・漢字の造語力を意識しながら、漢字の意味を理解し、読んだり書いたりしている。 ・一つの課題に対して書かれた複数の文章を読み比べることが、自分の生きている社会について深く考えるきっかけとなることに気づいている。 ・選んだ題材を多角的に分析し、自分の考えと結び付け具体例を考えている。	・定期考査 ・小テスト ・ノート ・ワークシート ・ワーク ・観察
10	○聞き上手になろう ◎話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ○漢字2漢字の造語力 ◎学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れることができる。 ○複数の意見を読んで、考えよう ◎文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。 ○考えを効果的に伝えよう ◎表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫することができる。 ○漢字に親しもう3・文法への扉2	思考 ・判断 ・表現	・諺に用いられている比喩や象徴的な表現の効果について自分の考えをまとめている。 ・自分の知識や経験と比べたり、語り手や人物の立場、時代背景などを変えて読んでみたりして、作品のもつ特性や価値を探っている。 ・読み手からの助言を踏まえ、論理の展開に着目しながら文章を確かめ、必要に応じて整えている。 ・自分の知識や経験などと結び付けながら話を聞き、対談の中で、相手の思いに迫ることができた質問や話を豊かに展開させた応答は、どのようなものだったか捉えている。 ・文章の語句や表現を根拠に筆者のものの見方や考え方を捉え、自分の知識や経験、他の人の考えと比べながら批判的に読んでいる。 ・読み手からの助言を踏まえて、自分の批評文における批評の観点や表現、論理の展開などのよい点や改善点を見いだしている。	・定期考査 ・小テスト ・ノート、ワーク ・ワークシート ・観察
		主体的に学習に取り組む態度	・詩の構成や表現のしかたを積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた諺について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。 ・文章を批判的に読むことに積極的に取り組み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。 ・目的や意図に応じた表現になっているかを粘り強く確認して推敲し、読み手からの助言や、情報と情報との関係についての知識を生かして、書き改めようとしている。 ・慣用句やことわざ、故事成語の意味や使い方について積極的に調べて理解し、今までの学習を生かして短文を作ろうとしている。 ・話の展開を予測しながら積極的に聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・三つの文章を批判的に読むことに粘り強く取り組み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。 ・自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように、粘り強く工夫し、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。	・定期考査 ・小テスト ・ノート、ワーク ・ワークシート ・観察
11	○初恋 ◎言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。 ○和歌の世界 ◎歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむことができる。 ○君待つと一万葉・古今・新古今 ◎和歌を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。 ○夏草——「おくのほそ道」から ◎長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使うことができる。	知識 ・技能	・言葉の響きやリズムを味わいながら諺に親しんでいる。 ・「和歌の世界」を読んだり、「仮名序」を朗読して比喩的な効果を確認したりしながら、和歌に対する古人の思いを捉えようとしている。 ・三つの歌集の歌を比較したり朗読したりして、それぞれの作者の心情や詠まれた情景を想像している。 ・作者や作品について興味をもち、俳句と地の文との関係に注意しながら読み、作者の思いを想像している。 ・作者や作品の時代背景を知り、古典の名句・名言を朗読している。 ・抽象的な概念を表す語句について、言葉の意味を辞書などで確かめたり、具体的な事例を挙げたりしながら理解している。 ・複数の参加者の意見の関係を捉えて整理している。 ・複数の発言の共通点を結び付けて、一つの提案にまとめたり、複数の発言の中からよい点を取り上げたりしている。	・定期考査 ・小テスト ・ノート、ワーク ・ワークシート ・観察
12	○それでも、言葉を ◎文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 ○漢字3漢字のまとめ ○話し合いを効果的に進めよう ◎互いの考えを生かしながら議論や討論をする。 ○合意形成に向けて話し合おう ◎進行のしかたを工夫したり互いの発言	思考 ・判断 ・表現	・和歌の表現方法について、その効果や、表されている心情などを踏まえて評価している。 ・作者のものの見方や感じ方を読み取り、自分の知識や経験と比べながら、自分の考えをもっている。 ・文章を多角的に検討したり、例証や反証を試みたりして、筆者の考えについて理解を深めている。 ・友達と意見を交換しながら、筆者の考えについて自分の考えをまとめ、発表している。 ・話し合いの目的や進み具合などを確かめながら、効果的に話し合う工夫について、展望をもって考えている。 ・提案を分類・整理し、観点を決めて検討したり、互いの意見の長所を生かしたりして話し合っている。	・定期考査 ・小テスト ・ノート、ワーク ・ワークシート ・観察

	を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすることができる。	主体的に学習に取り組む態度	・進んで語感を磨き、今までの学習を生かして作品を読んだり自分の考えを述べたりしようとしている。 ・進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。 ・進んで和歌の表現のしかたについて評価し、学習の見通しをもって自分の評価を書こうとしている。 ・人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。 ・言葉や社会、人間などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりしようとしている。 ・積極的に進行の工夫とその効果を分析し、今までの学習を生かして話し合いの効果的な進め方について考えようとしている。 ・合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。	・定期考査 ・小テスト ・ノート、ワーク ・ワークシート ・観察
1	○温かいスーブ ◎自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる。 ○アラスカとの出会い ◎文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 ○律儀な桜 ◎言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	知識・技能	・文章に表現された人と人との関係を通して、国際性とは何かを読み取ったり、読書が自分の生き方や社会について考えるきっかけとなることに気づいたりしている。 ・一枚の写真との出会いが筆者の人生においてどのような意味をもっていたのか読み取ったり、読書が自分の生き方や社会について考えるきっかけとなることに気づいたりしている。 ・桜を巡る筆者の経験や考えを読み取ったり、読書が人と自然について考えるきっかけとなることに気づいたりしている。 ・言葉の使われ方や表現上の特徴に気をつけながら詩を朗読している。 ・自分で設定したテーマと内容、目的に合う文種を決め、冊子を編集している。 ・言葉の使われ方や表現上の特徴に気をつけながら、詩を朗読している。 ・音訓や部首、熟語の構成などに気をつけて、これまでに学習した漢字を読んだり書いたりしている。 ・ことわざや故事成語、四字熟語の意味や使い方を正しく理解している。 ・歴史的仮名遣いに注意して和歌を読み、解釈しながら、親しんでいる。	・定期考査 ・小テスト ・ノート、ワーク ・ワークシート ・観察
2	○わたしを束ねないで ◎詩を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。 ○三年間の歩みを振り返ろう ◎文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫することができる。 ◎提案や主張など自分の考えを話したり、それらを聞いて質問したり評価などを述べたりする。	思考	・自分の生き方や作品に表現された考え方を比較して、「国際性」とは何かについて、自分の考えをまとめている。 ・筆者の生き方や考え方に対して、自分の考えをもっている。 ・人間、自然に関する筆者の考え方に対して、自分の考えをもっている。 ・詩に描かれた情景や作者の思いを想像しながら、社会状況や人間の生き方について考えている。 ・自分が伝えたいことが効果的に伝わるように、場に応じて工夫しながら話している。 ・記事の内容を効果的に伝えるために、紙面と文章の構成を工夫して書いている。 ・詩に描かれた情景や作者の思いを想像しながら、人間、社会、自然などについて考えている。 ・回想場面を織り込んだ展開のしかたとその効果について捉えている。 ・文章に表れている筆者の言葉に対する見方や考え方について、自分の考えをもっている。 ・意見と根拠、それらを結び付ける無理のない理由づけを示して、考えをまとめている。	・定期考査 ・小テスト ・ノート、ワーク ・ワークシート ・観察
3	○初日 ◎詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 ○漢字に親もう5 ○国語の力試し ◎理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ◎関心のある事柄について批評するなど、自分の考えを書く。	主体的に学習に取り組む態度	・人間、社会などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。 ・人間、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。 ・詩を読んで、進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。 ・粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。	・定期考査 ・小テスト ・ノート、ワーク ・ワークシート ・観察